



営農支援情報

～営農にお役に立つ情報をお届けします～

平成30年6月1日

(第3号)

発行元:ホクレン北見支所 営農支援室
(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

今号のテーマ:『酪農(生乳)について』

ホクレン乳用成牛飼養環境向上支援事業 ～飲んで食ってゴロリ～

1. 事業の目的

乳牛の泌乳能力が向上する一方で、乳牛の健康維持に重要な「飲水」「採食」「快適な寝起き」ができる牛舎の基本的な環境整備が不十分なために、泌乳期の生乳生産ロスや分娩直後の疾病・死亡事故が発生しています。

そこで、本事業では乳用成牛の「飲水」「採食」「快適な寝起き」等の環境向上のための投資を支援することで、乳牛の泌乳能力の最大発揮、供用年数の延長を後押しする事を目的としています。

2. 助成対象費用

◆生乳生産者段階において、乳用成牛の飼養環境向上に資する下記4カテゴリーの費用(工事費含む)の一部を助成します。

カテゴリ	対象物品
①給水(飲んで)	給水配管の口径UP、水槽の大型化、水槽の増設、貯水タンク、圧送ポンプ、ウォーターカッブなど
寒冷対策	ヒーター付給水器、投げ込みヒーター、水槽前凍結対策用マットなど
②飼槽(食って)	レジコン施工、FRP施工、ステンレス飼槽など
③牛床(ゴロリ)	牛床マット、繫留方法の改善、仕切柵、カウトレーンなど
④牛舎開口部	防鳥ネット、電気柵など(カラス・キツネから成牛を守るための牛舎侵入防止用)

※上記①～④は乾乳舎・分娩房も含む。

※1. 国の補助事業との重複助成を可とします。

※2. 牛舎の躯体部分(建物・構築物)、電気工事、敷料等の消耗資材は対象外とします。

※3. 事業費5万円未満は対象外とします。

3. 事業の期間

◆平成30年度が事業最終年度となります。

※平成30年度事業は平成30年3月1日～平成31年2月末の納品分が対象となります。

※第1回目の参加取りまとめは既に完了いたしましたが、第2回目の取りまとめを9月頃に実施いたします。

4. 助成割合・助成額

- ◆ **事業費の30%を助成します。** ※助成額は百円単位切り捨て。
但し、事業期間中（2か年合計）で50万円/戸（税抜）を上限とします。
※国の補助事業との重複申請者は、補助金を除く実質生産者負担額の30%を助成します。

5. 問い合わせ先

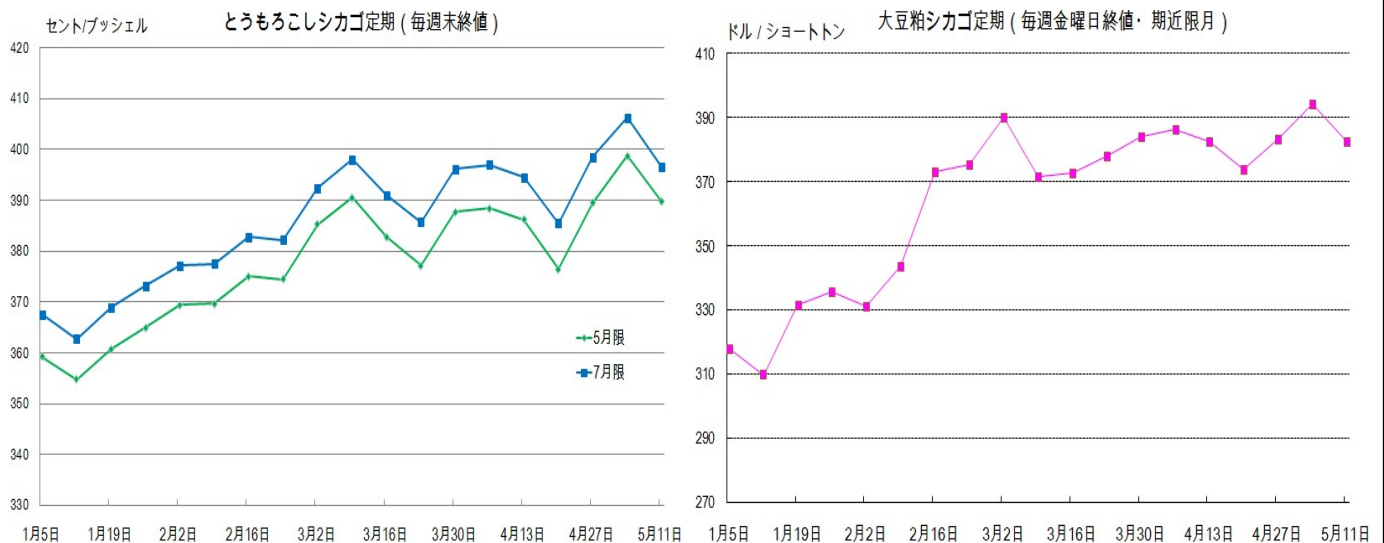
- ◆ 本事業の詳細は、**所属JA及びホクレン北見支所酪農課**にお問い合わせください。
- ◆ 本事業助成対象となる改善事例集も作成しておりますので、参考にされたい方は所属JA及びホクレンまでお問い合わせください。

飼料原料情勢について

1. **とうもろこし**のシカゴ定期は、米国中西部での天候不順を受け、米国とうもろこしの作付進捗(4月29日時点)で17%と、前年同時期(32%)や過去平均(27%)を大きく下回ったことから4月は堅調に推移している。5月10日に発表された5月度需給報告では、2018年産とうもろこしの需給見通しが発表され、作付面積の減少に伴う生産量・期末在庫の減少という内容だったが、事前予想の範囲内だったため反応は乏しく、直近では米中の通商問題における輸出後退懸念から下落している。

2. **大豆粕**のシカゴ定期は、4月中旬より米中の通商問題観測によって上下する展開が続いている。5月10日に発表された5月度需給報告において、期末在庫の下方修正などが材料となり一時上昇したものの、引き続き米中の通商問題の不透明さを背景に上値は伸び悩み、またその後投資筋の影響もあり、直近は下落している。

3. **外国為替**は、4月下旬は、北朝鮮関連の地政学リスクが低減したことや、米10年国債利回りが約4年ぶりに3%を突破したこと、米企業の決算結果が良好な数字を見せていたことから、109円台後半まで円安が進行した。しかしその後、5月に入ると、FOMCの米金利上げ加速の観測が後退したことや、米雇用統計の結果が市場参加者の予想を下回ったことを受けて、109円台半ばで推移している。



【北見施防協試験結果のコーナー】

～このコーナーでは過去に行った北見施防協試験※の結果(概要)を中心にご報告いたします～

※北見施防協試験とは？・・・オホーツク管内の各JA・網走農業改良普及センター・ホクレン北見支所では、「北見施肥防除合理化推進連絡協議会(北見施防協)」を組織しており、肥料・農薬に関する新資材や新技術に係る現地試験ほ場を設置し、その結果を取りまとめています。

平成29年度 第2号営農支援情報でご紹介した 飼料用トウモロコシの
肥効調節型肥料 BBS277CR が せひラクシリーズ になりました！！

保証成分% (N-P-K-Mg)	施肥量例 (kg/10a)	施肥要素量 (kg/10a)				特徴
		N	P	K	Mg	
BBS277CR (22-17-7-4)	60	13.2	10.2	4.2	2.4	セラコートR15 6.7% 4kg/10a

高窒素銘柄なので

60kg/10a 程度の施肥が可能
(慣行 BBS380 : 80kg)

「せひラクシリーズ」とは

- 窒素成分が高く、窒素基準で一般的な肥料より**施肥量を約3割削減**できる銘柄です。
- 施肥袋数が減ることで、肥料補給時間の短縮など、**施肥作業の省力化**にオススメです。

ポイント① **高窒素で施肥量が削減できる！**

ポイント② **施肥作業がラクになる！**

ポイント③ **肥料の保管がラクになる！**

ポイント④ **営農コストがラクになる！**



せひラクシリーズ ラインアップ順次拡大中！！

オホーツクでの就農支援ポータルサイト！！

<http://nokyoren-ohk.jp/>



オホーツク農業協同組合連合会



新着情報

- ◆ オホーツクでの就農支援ポータルサイトを開設しています。
- ◆ オホーツクの酪農・畑作に関する求人や、就農物件などの情報があります。
- ◆ オホーツク農業や観光スポット、加工品の紹介も！

組合員の方の掲載を受け付けます！
管轄JAを通してご連絡ください。



facebook



オホーツク農業協同組合連合会 (担当：藤田)
TEL:0157-23-9005

★内容に関してのお問い合わせやご意見・ご感想につきましては、ホクレン北見支所 営農支援室 (担当:林田)まで、メールにてお願いいたします。(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

～次号予告～

次号(平成30年度第4号)のテーマは『スマート農業(耕種)』です。乞うご期待下さい！